

# 意外にも東北は、半導体関連機器の出荷額では半導体ブームの熊本を含む九州より大きい

## 井元 尚克

Imoto Takamitsu

経済産業省東北経済産業局  
情報政策・半導体戦略室長



半導体・データセンター事業などが次世代産業として注目されている。しかし、その地域別現勢はよく知られていない。METI管区別にその全貌を明らかにしていきたい。これらのシン産業は、地域にとっては産業振興・雇用促進につながり、地域の商業メディアにとっては格好の広告源となる。急速に成長するシン産業の実像が描かれれば幸いだ。第1回目は東北編。仙台から酒田に至る東西軸をめぐる攻防も見どころだ。(編集部)

近年、国を挙げて半導体産業の再興が行われている。半導体は重要な戦略物資であり、例えば、半導体不足になればどの国も自国への供給を優先するため、国内に一定の供給拠点を保有することが基本戦略となってきた。

世界的に半導体が成長産業であり、今後10年間で50兆円から150兆円近くなるという見方もあり、こうした世界の成長産業の経済的な波及効果を地域にしっかりと落とし込んでいくこと、そのためのエコシステムを構築していくことが求められている。

九州に並ぶ半導体エリアである東北について、どのような立ち位置で、どういうことをやっていくべきかといったことを日々、産学官のステークホルダーと検討しつつ、並

図表1 2兆円超の半導体投資(既公表のみ)が進行中

注) 各データから東北経済産業局作成

